

書 評 : F. Y. Velichkevich & E. Zastawniak. 2008. *Atlas of the Pleistocene Vascular Plant Macrofossils of Central and Eastern Europe. Part 2 — Herbaceous dicotyledons*. 379 pp. ISBN 978-83-89648-73-0. W. Szafer Institute of Botany, Polish Academy of Sciences, Krakow, Poland. 49 EUR. (購入先 : ed-office@ib-pan.krakow.pl)

このモノグラフは、著者のヴェリケヴィッチ博士の母国であるベラルーシを中心に、ポーランド、ウクライナ、バルト三国、ロシア西部までの東ヨーロッパの139地点の更新世化石産地から産出した種実化石の形態記載論文である。ヴェリケヴィッチ博士はロシアの種子・果実化石の大家である P. I. Dorofeef 博士に師事し、230編にものぼる膨大な数の種子・果実化石の記載論文をこれまで出版した (Zastawniak, 2007)。これらの論文はロシア語で出版されたものが多いが、1990年以降にポーランド科学アカデミー、シャフェル研究所の客員研究員になった後、この研究所発行の雑誌 *Acta Palaeobotanica* に多くの英文の論文を発表した。このシリーズの Part I (Velichkevich & Zastawniak, 2006) でクラマゴケ属、ミズニラ属、水生シダ類の大胞子とヒルムシロ科、オモダカ科、イバラモ科、カヤツリグサ科を含む単子葉植物の種実類を記載した後、Part II で双子葉植物の草本と *Dryas octopetala* を含む一部の矮性低木、Part III でその他の木本植物についてのモノグラフをまとめる予定であったが、博士は Part I が出版されて間もない2006年8月1日に心臓発作で急逝した。Part II は遺された原稿と図版をシャフェル植物研究所のスタッフが加筆、修正したものである。

Part I, Part II とも、化石の産地リストを含む鮮新・更新統種実化石フロアの概説と、種実化石の記載、図版から構成されているが、Part II では最新の層序学的知見にもとづき、更新世の各氷期・間氷期ステージのフロアの特徴的な種実化石のリストが、北西ヨーロッパ、ドイツ、ポーランド、ベラルーシ、リトアニア、ロシアの氷期・間氷期ステージの対応表とともにまとめられている。化石産出層準は間氷期が多く、間氷期フロアは植物の種多様性が高く、樹木と絶滅種を含み、周北極域に分布する植物群が乏しいという特徴がある。しかも、前期更新世から中期更新世、後期更新世へと時代が新しくなるにつれ、絶滅種が占める割合

が小さくなっていく様子が、この表から読みとれる。

それぞれの種の形態記載は、大きさの計測値のレンジの記載を含め非常に詳しく、種子や果実内部の解剖学的な記載も含む。種実化石の同定は、現生種と形態が同じものは現生種にあてはめ、それとは形態が異なるものを化石種として記載している。化石種のほとんどは著者や Dorofeef らによってロシア語で多くの文献に分散されて新種記載されたものである。それらが1冊のモノグラフに英語で詳細に再記載され、分類が再検討されたことは、今後、種実化石の地域や時代間、種間の比較研究を行う上で非常に重要である。

図版は、ヴェリケヴィッチ博士本人がデジタルカメラを使って撮影し、それを編集者が画像処理して作成したものであるが、大きさ1 mm以下の種実類が30倍、40倍に拡大されても輪郭や表面の構造がきわめて明瞭かつ詳細に写っている。焦点のあわせ方が優れているだけではなく、ライティングに相当苦勞してねばり強く撮影を続けられたことが窺える。保存状態のよい化石を選んで、1つの種類につき数個から10個程度の標本を並べてあるので、現生種とそれに近縁の化石種のそれぞれの種内変異の様子が比較できる。このシリーズで記載された植物化石は、Szafer Institute of Botany の古植物学博物館に保管されている。

引用文献

- Zastawniak, E. 2007. Professor Felix Yulianowicz Velichkevich (January 4, 1942–August 1, 2006). *IOP Newsletter* No. 82: 5–6.
- Velichkevich, F. Y. & Zastawniak, E. 2006. *Atlas of the Pleistocene Vascular Plant Macrofossils of Central and Eastern Europe. Part I — Pterydophytes and monocotyledons*. 224 pp. W. Szafer Institute of Botany, Polish Academy of Sciences, Krakow.

(百原 新)